

私たちの快適で衛生的な生活を陰で支える存在が下水道です。炊事、洗濯、風呂などで家庭から排出される水は『汚水』と呼ばれ、そのままでは川へ流すことができません。この汚水は、下水道の処理施設や各家庭の合併浄化槽など



▲平成26年10月から稼働したメガソーラー(下水道事業では県内初)年間約6,000万円の収入見込み

できれいに処理してから川へ戻されています。

市では、主に市街地で公共下水道、それ以外では農業集落排水施設を整備・運営しており、現在約9万人の市民の皆さんが利用しています。

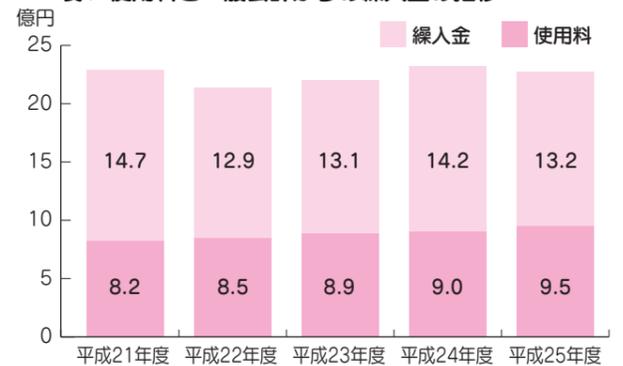
**下水道事業は独立採算が原則**

下水道を運営するには、多額の経費が掛かり、平成25年度には、約23億円もの費用が必要となりました。そのうち約57%に当たる13億2000万円を一般会計からの繰入金で補填しています(表1参照)。

これは下水道を使っているかたの負担を低く抑えられる反面、使っていないかたにも負担を求めていることとなり、また、一般会計で行う行政サービス(教育・福祉など)に充てるための貴重な財源を下水道事業に使用しており、一般会計の大きな負担となっています。

下水道事業は民間企業のように

表1: 使用料と一般会計からの繰入金金の推移



独立採算が原則です。しかしながら市では、下水道事業の開始から本格的な使用料の改定を一度も実施していないため、使用料収入が少なく、特に深谷処理区に関しては全国平均に対しても非常に低い状況にあります(表2参照)。

**使用料を適正な額へ**

市ではこのような状況を改善す

表2: 公共下水道使用料の比較

地域	使用料 (円)
深谷市	
深谷処理区	1,188円
岡部処理区	2,160円
川本・花園処理区	2,268円
全国平均	2,715円

1月あたり20㎡の価格(消費税込み)  
全国平均は平成24年のデータを消費税8%に修正したもので  
深谷処理区は全国(1,167団体)で14番目に低い

るため、人件費や支払利息の削減、メガソーラーの建設による売電収入の確保を進めています。根本的な解決には至っていません。公衆衛生の向上、河川の水质保全に不可欠な下水道を今後も安定的に継続するため、収入の根幹である使用料の適正化を進めます。皆さんのご理解をお願いします。問い合わせ 下水道課(0577-7542)

**キラリ 熱中時間**

『文化協同組合 藝術米騒動』



浅見孟さん  
石原拓哉さん

**芸術で面白いこと実験中!**

平成25年8月、地元の小・中学生に映画制作の楽しさを伝えたいと企画された『ふかや映画スクール』。その指導を担ったのが『文化協同組合 藝術米騒動(以下、藝術米騒動)』です。

「セツ梅跡や深谷ベースをもっと活用して、深谷シネマとは違った角度から、文化・芸術をテーマに何か「まちおこし」を仕掛けたかった」と熱く語る浅見さんは、藝術米騒動で映画・映像部門を担当します。

昨年3月、藝術米騒動はセツ梅跡内に念願の活動拠点を手に入れます。旧精米蔵を改装、30席ほどの映画上映やワークショップが可能その名も『藝術精米所』です。子どもからお年寄りまでさまざまな世代に

※藝術米騒動の最新情報は、『深谷市』にて検索、またはツイッター「藝術米騒動」をご覧ください。



▲昨年8月、深谷市アーティスト倶楽部『ふかや映画スクール』の様子。小学4年生～中学生の子どもたちが映画の撮影・演技・編集・上映を体験し、オリジナルの映画を制作

てほしいと、月1回のペースで、16mmフィルム映画を上映。メンバーで選ぶ映画は、60～90年代の名画から音楽ドキュメンタリーなど幅広く、市外からも人を呼び、人気企画となっています。「この精米所で映画と地元ミュージシャンの生演奏とのコラボが実現できるとき、この空間と地域との融合を感じました」と話すのは音楽担当の石原さん。これらのつながりから『商店街のCM制作』も実施し、映像に興味を持つ小学生から高校生が6本のCM制作に挑戦中。その一部は秋の産業祭で披露され、商店主からも大好評でした。

「最近深谷が何か面白いらしい」と言われることが何よりうれしいと語る二人。笑顔で周囲を巻き込んで、まちおこしの実験をこれからも試みます。

**ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる**

**ふっか散 歩**

**②花園こども情報交流図書館アクロス Part1**

みんなは、本を読むのは好きかな? 花園こども情報交流図書館アクロスに来てみたよ! この「アクロス」の特徴は、建物に県産のスギやヒノキの木材がた〜くさん使われていることなんだって! 早速、入ってみよ〜と!!



◀わあ〜! 木に囲まれた、ぬくもりい〜っぱいのお部屋だね〜! 壁には本がたくさん並んでいるけど、『アクロス』は特に子ども向けの本が多いんだ。どれも楽しそうな本ばかり! どんな本があるか、探しに来てね〜!

**ふっかちゃんのつぶやき**  
1月25日(日)は『深谷ねぎまつり』が開催されるよ〜! ふっかちゃんも遊びに行くからよろしくねえY(o0w0o)Y

▲この棚には、地域のボランティアさんが作ってくれた『布の絵本』があるよ。なんと、一つ一つ全て手作りなんだって! いろんな種類の絵本がそろっているから、手に取って楽しんでみてね!